

教科書採択公開資料

倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会

平成 27 年 9 月

平成28年度使用 中学校教科用図書選定理由

種 目	発行者の 略称・番号	選 定 理 由
国 語	光 村 38	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のそれぞれの力を育てる内容がたいへんよく工夫されており、学習活動が明示されていて分かりやすい。小学校第6学年で学習した漢字の練習問題が取り上げられており、基礎・基本を身に付けるようよく配慮されている。学習の流れを見通しながら課題解決的に進められるよう構成されており、家庭学習での具体的な方法も極めて適切に示されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
書 写	光 村 38	毛筆では基本的な筆遣いが学習できる平明な字句、硬筆では国語の教科書や詩歌の一部分を取り上げた言葉としても美しい字句が選ばれており、たいへんよく創意工夫されている。毛筆においては、筆圧を数字で示したり、濃淡の朱墨により筆使いを示したりするなど分かりやすく主体的に学習できるよう工夫されている。構成・配列について基礎編・学習編・資料編に分かれており、要点を直接書き込みながら学習できる構成になっており、生徒にとって極めて分かりやすい。1時間の内容が見開き2ページとなっていて、目標と振り返りが分かりやすい位置に明記されているので、指導上極めて適切である。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
地 理	帝 国 46	写真や図表のクオリティーが高く、興味や関心を引く構成になっており、たいへんよく創意工夫されている。また、関心を引く「導入」→学習のめあてを見通せる「学習課題」→分かりやすい「本文」→学習事項を振り返る「確認」の流れで構造化され、生徒にとって極めて分かりやすい。地図やグラフ写真の読み取り方など、地理的技能を着実に習得できるようになっている。地理的事象の仕組みや概念が分かるように因果関係を踏まえ、具体例を挙げながら記述されており、たいへんよく配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
地 図	帝 国 46	日本が掲載されていない世界の一般図においては、対比ができるよう同緯度・同縮尺の日本が示されており、生徒にとって極めて分かりやすい。大阪・京都・奈良・名古屋・東京の拡大図では、比較しやすいように縮尺を統一しており、創意工夫されている。「本州中央部」では、五街道の全宿場がイラストと鳥瞰図で示され、歴史的分野での活用を促している。配色が優れ、表紙・裏表紙には、表面の摩擦や汚れを防ぐシートが貼られており、よく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。

種 目	発行者の 略称・番号	選 定 理 由
歴 史	東 書 2	章の導入で、小学校で学習したことを振り返るページがあり、学習内容を関連付けることができ、極めて分かりやすい。また、各章の最後に設けられている振り返りは、見開き2ページで年表が示されており、学習した時代の振り返りと次の時代の出来事を確認することができるようになっており、たいへんよく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
公 民	東 書 2	「効率と公正マーク」があり、見方や考え方を活用して考える活動が示されていたり、「分野関連マーク」で学習内容のつながりが確認できたりする構成になっているなどたいへんよく工夫されている。また、災害写真などの指導への配慮がなされており、極めて適切である。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
数 学	啓林館 6 1	各章の内容に関連した既習事項が側注の「ふりかえり」に掲載されているため、定着したかどうかの確認や学び直しができるとたいへんよく工夫されている。巻頭に、話し合いや発表、まとめるときのポイントが示され、その上で、各単元の中に「みんなで話しあってみよう」「自分のことばで伝えよう」が繰り返し設けられていることから、言語活動の充実が図れるようたいへんよく工夫されている。「節のとびら」や「数学を通して考えよう」、別冊の「Math Navi ブック」と、社会や生活に関連付けた題材を豊富に扱っており、発展的・探究的な内容が充実し、実生活に数学が活かされるようたいへんよく配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
理 科	東書 2	岡山型学習指導のスタンダードに対する使いやすさにたいへん優れている。各単元の導入に、既習事項を思い出させる場面があり、次に学習課題を示している。小単元の最後に、課題解決の確認ができるようになっている。科学的な思考力・表現力を高める言語活動がたいへんよく工夫されている。単元末には、PISA 型の問題、活用型の問題にも対応できるようにして、学び方の習得がより深くできるようにしている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
音 楽	教 芸 2 7	各領域を関連付けて学習できるようにたいへんよく工夫され、学習のねらいに沿った言語活動が展開できるように、ポイントが分かりやすく示されている。歌唱教材においては、発達段階に沿った配慮をもって選曲がなされ、豊かな心情を育てるために極めて適している。また、どの領域においても、音楽の本質を捉えた内容が極めて明確に示され、生徒が興味・関心をもって学習を主体的に進めることができる。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。

種 目	発行者の 略称・番号	選 定 理 由
美 術	光 村 38	2・3年生用が合本になることにより、生徒の成長に合わせた学年の系統性を配慮した全体構成となるようによく工夫されている。10個のマークを利用し機能的な活用ができるよう配慮されており、特に冒頭に「目標」チェック欄を設け、目標が達成できたか確認できるようたいへんよく創意工夫されている。巻末の「学習を支える資料」が充実しており、生徒にとって極めて分かりやすい。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
保健体育	東 書 2	キーワードのチェック欄があり知識の習得が図りやすく工夫されている。話し合いなどの言語活動や記述する活動が多くできるようたいへんよく工夫されている。章末に「日常生活に生かそう」を設け、日常生活に生かす動機付けができるようたいへんよく配慮されている。系統的に分かりやすく構成されている。鮮明な写真やイラストを豊富に掲載しており、出典も適正である。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
技術・家庭	東 書 2	導入、内容、まとめと一連の学習内容が見開き1ページに収まっており、極めて分かりやすい。また、各編の導入ページには、小学校での学習内容や他教科との関連が示された表記になっており、たいへんよく工夫されている。自分の思いや気付きを伝え合う活動など、言語活動を取り入れた活動例や実践例が取り入れられたり、巻末付属の防災手帳を、技術・家庭科の学習に生かすことができる配慮がなされていたりするなど、優れている。どの章においても「編の導入」→「基本のページ」→「学習のまとめ」で構成され、生徒が見通しをもって学習に取り組むことができる。教科書がAB判で、見開きで見やすいようたいへんよく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。
英 語	三省堂 15	既習事項と比較して、新出の文法が提示され、段階を追って4技能を総合的に扱う言語活動が行われるようにたいへんよく配慮されている。3課ごとにプロジェクト活動が設定され、学んだ内容を生かして自己表現できるように工夫されており、生徒が見通しをもって主体的に学習を進めることができる。また、フォニックスを丁寧に扱い、第1学年から第3学年まで書き文字に近い書体を使うなど、小学校外国語活動からの接続にたいへんよく配慮している。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。

平成28年度使用中学校教科用図書採択事務日程

行 事 名 等	日 時	会 場	内 容 等
第1回 倉敷地区教科用図書採択 市町教育委員会協議会	4月下旬	総社市	○規約の承認, 会長等選出 ○採択の手続き, 事務日程 ○諮問方法・内容の決定 ○選定委員等選出 ○協議会運営・経費等協議
研究委員の氏名等の報告	5月中旬		○総社市教育委員会事務局あて に学校名, 職名, 氏名, 種目を 親展文書で報告
教科書分散展示会	5月11日(月) 5月15日(金)	倉敷北地区 早島町 倉敷南地区 児島地区 玉島・船穂・真備地区 総社市 浅口市 里庄町	○中学校用教科書各1式配付, 閲覧を依頼
教科書一般展示会	5月19日(火) 5月25日(月) (休館日を除く)	・倉敷市立図書館4館 ・総社市図書館 ・早島町立図書館 ・浅口市立鴨方図書館 ・里庄町立図書館	
第1回選定委員会	5月下旬	総社市	○会長による諮問 ○選定委員委嘱, 規約・細則 ○諮問への答申方法を協議
第1回研究委員会	6月上旬	総社市	○委員委嘱 ○調査研究方法, 研究資料 作成方法, 報告方法等の協議
教員等各界の意見聴取	6月中旬		○学校長・市町教育長を通じて 事務局へ提出
第2回研究委員会	6月下旬	総社市	○報告書作成・報告者決定
教科書法定展示会 (一般の方からの意見聴取)	6月19日(金) 7月8日(水)	倉敷教育センター 教科書展示室	○各教科書閲覧等 ○教科書センターから報告
第2回選定委員会	7月上旬	総社市	○研究委員代表からの報告 ○答申作成
第2回 倉敷地区教科用図書採択 市町教育委員会協議会	7月中旬	総社市	○選定委員長から選定経緯 報告及び答申 ○種目ごとの採択案協議

平成27年度 倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会委員名簿

市町教育委員会	職 名	氏 名
倉敷市教育委員会	教育委員	浅野 彰彦
倉敷市教育委員会	教 育 長	井上 正義
総社市教育委員会	教育委員	林 直人
総社市教育委員会	教 育 長	山中 榮輔
浅口市教育委員会	教育委員	中務 美保子
浅口市教育委員会	教 育 長	中野 留美
早島町教育委員会	教育委員	太田 浩司
早島町教育委員会	教 育 長	屋敷 欣一
里庄町教育委員会	教育委員	宮崎 勇次
里庄町教育委員会	教 育 長	杉本 秀樹

平成 27 年度第 1 回

倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会 議事概要

平成 27 年 4 月

1 開会

開催地教育長挨拶

昨年度の小学校の教科書採択を行い課題があった。一つは採択の事務手続き、もう一つが公開。これについて今日は検討していただきたい。

2 出席者紹介

名簿順に自己紹介

資料確認

3 説 明

事務局から採択経過について報告。

事務局から協議会規約の改定案について説明。

昨年 9 月 3 日付け「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令の一部を改正する政令」及び「同 施行規則の一部を改正する省令」が公布されたことに伴い、この協議会規約そのものを改定する必要がある、改定案を作成したことを説明。

〈協議会規約改定案についての質問・意見〉

委員 第 11 条「別に定めるところにより公開する」の別の定めるところとは？

事務局 別添資料に公開要綱の案を載せているが、今日は細かい部分までは結論は出なくてよいが、次回までに検討していただき次回決定する予定である。

委員 第 9 条の選定の仕方が今までと少し変わった。協議が整わないとき、過半数の投票を得た教科書を選定する。過半数の投票を得た教科書がないときは上位 2 教科書の投票を行い多数を得た教科書を選定する。そういうところが少し変わった。

事務局 文科省の指示を基に作成している。基本は全員一致だが、一致しなかった場合の条項。

〈協議会規約の改定を承認〉

規約の改定に伴う、選定委員会細則、研究委員会細則の変更について、事務局から説明。

4 役員の選出

会長、副会長等役員が決定。

会長が挨拶の後協議を進行。

5 協 議

(1) 採択手続等について

ア 採択の方針及び観点

事務局が、採択方針と観点の案を説明し、承認。

イ 採択事務日程について

ウ 関係組織図

別紙の採択日程及び関係組織図について、事務局が説明し承認された。

日程表は採択の公正確保のため、マル秘扱いであることを会長が確認。

(2) 選定委員等の構成及び委嘱について

選定委員は保護者、学識経験者を含めて20人、研究委員については〇人（人数は非公表）である案を事務局が説明。

事務局の案が承認され、選定委員の保護者代表と学識経験者の候補者を確認。

また、選定委員、研究委員ともに、公正・公平な採択の観点から、その職務と氏名について機密事項であることを確認。

(3) 諮問について

諮問の方法について事務局が案を示し、承認。

(4) 教科書展示会等について

教科書センター法定展示会、分散展示会、一般展示会、展示会等の意見の取扱いについて、事務局が日程、場所、意見集約について説明。また、展示会の周知について、事務局が依頼。

(5) 協議会の経費について

平成27年度の予算案について、各市町教育委員会別負担金及び、支出の費目及び金額を事務局が説明し承認。

(6) その他

積極的な公開に向けて、具体的に公開する項目について事務局案を説明し、次回の協議会で決定する。また、採択期間中の開示請求については、公正・公平な採択事務を遂行するため、採択事務に係る一切の情報についての開示請求には応じないことを確認。

選定委員の名簿を公表することになると、業者等が頻繁に来るなど迷惑がかからないシステムづくりが必要である。と委員から意見が出て、公開後の対応について、具体的に事務局が次回までに出す案を基に公開内容を考えることを確認。

委員 他市が公開した場合、実際何かあったか。

事務局 ある市の事務局は、何かあれば事務局へと昨年度選定委員に伝

えていたが、その市では特に何もなかった。

6 閉会

副会長 挨拶

中学校の教科書ということで、全国の報道でいろいろな意見が出ている。きっと議会等で教科書の採択について意見等も出ると思う。特に教科書については、公平性の担保が重要視されており、情報漏えい等ないように配慮をよろしくお願いしたい。

平成27年度第2回

倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会 議事概要

平成27年7月

1 開会

会長挨拶

2 日程及び経過報告

本日の日程と協議会、選定委員会、研究委員会、展示会等について事務局が説明。

3 展示会における意見等について

法定展示会、分散展示会、一般展示会における意見紹介（各協議会委員がすべての意見を確認）

4 選定委員会答申及び質疑、協議等

① 答申

答申書を読み上げ協議会委員に渡す。

② 説明

別紙「平成28年度使用中学校教科用図書選定理由」を選定委員長が説明。

③ 質疑

委員 現行の教科書から、変更になった教科・種目はどれか。

選定委員長 まずは理科。現行は啓林館だが東書に変わっている。岡山型の学習スタンダードにある、めあてとまとめがきっちりと記述してある。また、例題に計算の仕方を非常に詳しく表記がしており、続けて、例題の値だけを変えての練習問題、さらに続けて同系統の異なる問題として、確認問題がついてくる。という工夫が東書にされており、極めて適しているという選定結果になっている。一番大きかったのが、まとめがついているということ。

もう一つが、美術。美術については、ずっと日文だったが、光村が巻末の学習を支える資料が大変具体的で豊富。この資料だけでは、資料集は必要ないとするまでの資料ではないけれども、他者と比べて巻末の資料は充実している。ということでこれが一番大きな理由である。さらに2・3年生用が合本になっていることから、振り返りながら、前後を見ながら学習することが容易である。そういうことで、光村という形に協議の上になったという経過。

委員 長年啓林館を使ってきた。これをここで東書に変えたということで、しっかりと理由が説明できるのか。展示会における意見も見たが、教員が東書のよいこと、啓林館のよいことも書いてあって拮抗している。保護者も東書と啓林館のことを書いていたように思う。ずっと続いていたものを変えて抵抗はないのだろうか。

選定委員長 そういった面についても協議をした。このたびの二者の教科書を並べてみたときにどうか、という中で、先ほど申したようなことがあった。また、実験の器具等をここで教科書が変わることで、変えなければならなくなると大変だなという話もあった。選定委員、研究委員の中で聞いてみると、大きな問題にはならないという意見であった。教科書が変わるというのは、教員にとっても非常

に抵抗感があること。それは慎重に行うべきことではあるということは、我々も感じている。

委員 研究委員、選定委員の皆さん、本当に大変な作業していただいて、心から感謝申し上げたい。

委員 もう一つ確認をしたい。理科と美術が変わるということ。特に理科について、我々が例えば持ち帰って、教育委員会等で説明するときに、明快な理由があるのか。指導要領も変わっていない状況の中で教科書を変えていく。はっきりした理由がないと教育委員さんに認めていただけないという心配がある。再度、もう少し明快な理由があるとありがたいのだが、いかがか。

選定委員長 必ず教科書の学習の最初はめあてがある。それから実験があり振り返りをしていく。その最後にまとめとして、この時間に学習したことが、こうであるということがはっきり書いてある。そういうことを示しているのは、このたびの東書の特徴になっている。それから活用型の問題である、PISA 型の問題が単元末の問題に豊富に入っている。これも東書の特徴であろうと思う。他に、考える学習であったり、表現・構成の分野であったり、それは優劣が付けがたいということで、大きな差はないと選定委員会ではとらえている。

委員 東書の方が分かりやすい。めあてがちゃんとあるので。今各学校、中学校区ごとにスタンダード化をすすめている。めあてと最後はちゃんと理解ができていくか。もう一つ、数学の基礎の部分を繰り返してやれる、理科ではあるが計算部分、基礎の部分をやれる、そういう問題になっている。絵も分かりやすいし、啓林館が悪いというのではないが、そういうところはかなりレベルが違う、東書が上だなと思う。先生方は使いにくいかもしれないが、学力の問題、特に数学が弱いので、理科の問題にこういうのがあるのは有益だなと。小学校のときの算数の振り返りにもなるから。是非見ていただいたらよいと思う。

選定委員長 もう一つ。今言われた部分のポイントについて、そういう計算するところが、例題に非常に具体的に式まで書かれている。この内容は比較をしてみると、東書の方が、基礎の力を付けていかなければいけないレベルの子どもたちには分かりやすい。また、その後に数値を変えて類題をやってみましょうという、そういう確認問題が二段階さらについている。ということは東書の特徴だと思う。

委員 選定するときに、教師が使いやすいからではなく、子どもにとって分かりやすいかどうかだと思う。さっきの説明を聞くと、そういった観点で見たと受け取ったが、それでよろしいか。

選定委員長 はいそのとおり。

委員 もう一点。これを選んだ理由については、指導するときにやりやすいとか、分かりやすいとか、教えやすいとかが大儀であるが、内容については、そういうことはなかったのか。この部分こんな表現をしたからこの図書を選んだとか、逆にこういう表現をしているから選ばなかったとか、というような内容についても

言及されたのか。

選定委員長 内容面で言うと、こういう表現はより優れている、という見方もできるが、表現というのは、教科書会社によってかなり違いが出てくるので、そのことのみをもって教科書を選定していくというのでは、選定としてまずいのではないということもあった。社会科の例で言うと、我が国のことと同時に、国際社会での我が国の位置づけ、そういったことが両面で明記してある教科書を選ぶ。これは選考基準に明示してあるわけで、そういう観点から選ばせていただいているのは確か。そういう意味では内容について吟味をして選んだということ。

委員 それじゃその、社会科の歴史で東書が一番公平に書いてあると判断された。東書は日本の侵略ということを明記しているが。

選定委員長 いろいろな教科書の種類が出てきているのは事実。教科書を選ぶときに、その観点だけで選ぶと、やはり難しいことになる。子どもにとってこれを学習していくときに、例えば言語活動、表現活動、これから次の学習指導要領で、アクティブラーニングが非常に重要になってきている。今、グループ学習とかいろいろなことがやられているが、そういうことができやすいコーナーが多様にあるかどうか。そういう様々な選定理由の中で、この教科書を選んでいる。

会長 他にご意見は。

委員 最初の理科。問題解決能力を養う、さらには科学的な考え方というものは、これは東書も啓林館も甲乙付けがたいというふうな感じ。後は PISA 型の学力評価または活動するということについては、東書の方が秀でているという認識で、話し合いを進められたのか。

選定委員長 話し合いの経過はそのとおり。

委員 だから一方にはなかったということか。

選定委員長 全くないというふうには思っていない。そういった問題がきっちり位置づけられて、量としては東書の方が多かったのではないかと思う。

委員 もう一件。別の問題で。例えば社会科であれば、地理もあれば歴史もあれば地図もある。同一の発行者であるということは、話題にならなかったのか。

選定委員長 このたびその話が出たという認識は、持っていない。地理のときに地図帳と教科書というのは、考慮して選考はしてきている。そのことで選定委員の中で協議をしたりしたことはない。

会長 ご意見ご質問はないか。

ご質問もご意見もなさそうなので、選定委員長、ありがとうございました。（選定委員長 退室）

④ 協議

会長 教科書をご覧いただいた。何を採択するかに当たり、何かご意見は。

委員 私は社会科の歴史という教科書は重要な教科だと思っている。日本の成り立ち、日本はどうやってできたのかということを、まず一番最初のうったてのこ

ろを、教えることが一番必要になってくると思う。

会長が「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条5項の規定により、共同採択地区内では種目ごとに同一の教科書を採択することを確認。

会長の進行で、各種目ごとに、協議会の総意を国語から順に確認。

国語：光村，書写：光村，地理：帝国，地図：帝国，歴史：東書，公民：東書，数学：啓林館，理科：東書，音楽一般及び器楽：教芸，美術：光村，保健体育：東書，技術・家庭：東書，英語：三省堂と選定。

「平成28年度使用中学校用教科書一覧」の（案）を基に種目・発行者名を事務局が確認。

5 選定理由及び倉敷地区市町教育委員会への報告について

「選定委員会意見」を基に作成した「選定理由書」を各市町教育委員会に持ち帰り報告していただくことを事務局が確認。

6 各市町教育委員会における採択について

各市町教育委員会で7月〇日までに採択する。

全ての市町で採択されない場合は7月〇日に再度協議会を開催することを事務局が確認。

7 その他

文書公開について

倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会文書公開に関する要綱案を事務局が示し承認。

9月1日以降，5市町のそれぞれの教育委員会のWebページに第5条に列举されたものを公表することを事務局が確認し，承認。

8 閉会

副会長挨拶

平成28年度使用中学校用教科書

選 定 委 員 一 覧 表

氏 名
安倉 宏明
池上 真由美
板谷 英一郎
市坡 よし子
大森 真人
大山 敬子
奥田 浩二
下山 郁子
永瀬 司
中田 和子

氏 名
原 範幸
平田 高明
藤井 健平
藤丘 真治
藤原 直之
三宅 浩一
三好 邦朗
村下 徹
森本 好昭
山縣 千明

第1回選定委員会 議事概要

平成27年5月

1 協議会会長あいさつ

採択の過程について、公表していく。

事務局が窓口になり、選定委員の方々に直接問い合わせがいかないようにする。

公正の確保、外部からの働きかけに左右されないこと。

2 委員紹介

名簿順に自己紹介

資料確認

3 選定委員委嘱

代表者に協議会会長から委嘱状を渡す。

4 協議会規約及び選定委員会細則

事務局が規約と細則について説明。

5 選定委員長及び副委員長の選出

委員長一名、副委員長二名を選出。

6 協議会会長諮問

協議会会長が選定委員長に諮問文を読み上げ、諮問文を渡す。

7 協議（委員長が進行）

（1）採択手続きについて

①平成27年度の採択について

事務局が教科書検定・採択等のスケジュールについて説明。

②採択事務組織について

事務局が教科用図書採択関係組織を説明。

③採択事務日程について

事務局が平成28年度使用中学校教科用図書採択事務日程を説明。

④教科書研究について

事務局が、県が示している採択の方針や採択の観点に基づいて調査研究を行っていくことを説明。

（2）研究委員の研究事項報告について

事務局が、調査研究の結果は研究報告書により、観点別に特徴を報告する旨説明。

（3）第2回選定委員会の進め方について

事務局が次回選定委員会の進め方について説明。

（4）留意事項について

事務局が選定委員に対しての留意事項について、細かく説明。

（5）その他

事務局 各選定委員の種目の分担をすることを提案。

委員長 それぞれの方の専門性を加味しながら、分担した方がよい。

＜事務局案を基に、種目分担を行う＞

選定委員 国語書写を担当するが、研究委員の方は国語と書写は同じ方なのか。それぞれ別の方か。

事務局

国語と書写は別の研究委員。

選定委員

国語と書写の発行者を連動させて考える必要はないということか。

事務局

はい。

選定委員

2回目の選定委員会の流れで、国語書写両方で、1種目分の時間となっているがその中で行うのか。

事務局

おおむねその中でと考えているが、全ての種目について時間の前後はある。

<各選定委員に、見本本配付>

8 閉会

第2回選定委員会 議事概要

平成27年7月

1 開会

選定委員長あいさつ

2 説明

事務局

研究報告書は、研究委員会が各教科種目ごとにすべての教科書について、専門的事項に基づいて調査研究を行った。

「内容の特徴・表現について」、「教科書の構成・配列及び分量について」、「使用上の便宜等について」の3項目の下に、各教科の特性等を考慮に入れた調査研究の観点を設定し、まとめた。

各教科種目の代表研究委員からの報告と合わせて、選定の際の審議資料としていただきたい。

3 協議

日程及び審議手順、評価方法、答申方法、意見作成等について

事務局

日程を説明。国語、書写、地理・地図、歴史・公民、美術と数学、理科、音楽一般・器楽、保健体育、英語の二つの会場に分かれて行う。

全ての教科書について、代表研究委員が報告をする。その後質問をする。報告者が退席後、審議し、意見書を作成する。意見書は全ての発行者について3段階の評価を付けて作成する。

4 報告及び審議 〈2会場分 順不同〉

国語

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

〈報告者退席〉

選定委員 現行どおり、光村がよい。

司会者 本会としては、光村を推すことでよろしいか。 (意見一致)

地理・地図

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

〈報告者退席〉

選定委員 現行どおり、帝国が適している。

司会者 地理・地図ともに帝国でよろしいか。 (意見一致)

技術・家庭

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

選定委員 東書の教科書の大きさが AB 判サイズというのは、今までになかった大きさだ
と思うが、この大きさのことが、生徒の理解に適切だと思うか。

報告者 研究委員の中で出た話としては、AB 判のサイズだと開いたときに閉じない、
折り目を付ける必要がない。他の教科書だと、開くとページによっては閉じてし
まうのだが、AB 判のサイズになると、開いた状態で、どのページでも閉じること
なく授業を受けることができるという意見が出た。

〈報告者退席〉

司会者 東書が適切ということによろしいか。 (意見一致)

歴史・公民

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

〈報告者退席〉

選定委員 歴史も公民も、現在使われている東書が適切である。

司会者 歴史・公民とも、東書ということによろしいか。 (意見一致)

書写

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

〈報告者退席〉

選定委員 現行どおり、光村がよい。

司会者 書写は光村ということによろしいか。 (意見一致)

美術

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

司会者 光村についてどんな意見が出たのか。

報告者 光村の教科書の特長は沢山あるが、技術書的なものが非常によく組み込まれて
いて、この教科書一冊で、指導法が入っていることが一番。他の二つの教科書に関
しては、資料的なものが別個に必要。それに比べ光村の方は技術書も今までのやり
方も入っているので、この一冊で内容は非常に充実している。研究委員の中で、こ
の教科書を使って授業がしてみたいというのが強い。日文も使いやすいのは間違
いない。今まで使っていた経緯があるから、美術の教員としては慣れ親しんだ思い
もあるが、それでも全体的視野からいうと、日文の方は岡山県に偏りすぎたページ
が多くあるので、全体的視野からすると光村が使いやすい。

選定委員 今、説明の中に、教師が使ってみたいという部分が合ったが、生徒が使うこと

が教科書だと思う。それについてはどういう話し合いがなされたのか。

報告者 技術的なものが非常に大きい。写真も説明文もそうだが、今までは2冊、副読本、技術書があって、それを見て説明して、生徒は2冊持ってきて、2冊広げてやっていたが、この光村の教科書は1冊のページで、写真もあれば近くに技術書的な使い方、筆、色、道具の使い方ページもあって、一冊で済ましてしまえば、生徒も使いやすいと思う。道具の使い方也非常に詳しく載っている。それをまとめたページが巻末にあり、やはり光村の教科書がよいかなと思う。自分が生徒として授業を受けるなら、こちらの方がよいのではと思う。

選定委員 日文は2・3年の教科書が分冊ですが、これが一冊になることのメリット、デメリットの話が出たのか。

報告者 2・3年の教科書を2・3の上、2・3の下と分けている部分は、以前なら1年、2年、3年と分けていた。2・3の教科書を上下で分けるのは、2年生、3年生はその二冊ですることになる。1年に一冊という考えがあるが、その上から下に移る途中というのは、場合により2年の終わりや3年の初めごろになり、厳密に2年と3年の間にならない。二冊あると上下とは書いてあるが生徒の意識の中では、2年と3年で分かれてしまう。一冊の方が2年用、3年用と分かれていないので、ときには2年生は3年生の内容をすることもできる、その反対もでき、2年と3年の内容を行き来できる。よって、一冊の教科書が便利だと思う。

〈報告者退席〉

選定委員 気になったのは、最後の説明もそうだが、いわゆる教師側の立場に立って考えているので、あれ以上聞いても同じだと思われる。突っ込んだ意見も、発想が教師側の立場での選定に偏っていたのが気になる。

選定委員 小学校の図工の教科書はどの発行者のものを使っているのか。

事務局 開隆堂。

司会者 技術的なものがこれ一冊で済みそうだという。そういうことが大きなポイントとして最初に挙げられていた。それはメリットとしては挙げられるかなと思いながら聞いていた。

選定委員 美術資料というのを別に買うが、それに比べれば資料の量は少ないので、結局もう一冊補足として資料集はいるかなと思った。資料が多いと言われたが、それは上下二冊分なので、そこが大きな差にはならないと思った。

司会者 先ほどの説明で、光村は日文と比べてあまり違いはないと見ていますか。

選定委員 はい。

選定委員 作者の言葉とか、日文は事細かに載っている。生徒の言葉であったりするんで、日文がよいなという感じで見た。先ほど言われたように、たいていの学校が教科書以外に、鑑賞であったり、資料であったり買って、それを合わせて授業したりしていた。恐らく教科書だけでは足りないんで、深めていくには資料集のようなものがいいかなと思った。生徒が学ぶときに果たしてどうかと、ちょっと思い、先ほど質問した。

選定委員 三者とも資料集がもう一冊必要かなと思う。教科書と資料集では意味合いが違う。買うとなると別にお金が掛かってくるが、教科書だけではちょっと不十分かなと思う。

選定委員 確かに判が大きくはなった。大きくなったことがどういうふうに出てくるのか気にはなったが、当然大きくなれば大きくなったで、情報量は増えるので、工夫されている部分も随所に感じたが、そこはあまり先ほどの報告の中では触れられなかった。見方が違う人が集まると、そういうふうな形になるのかなと思いながら聞いた。果たして教師全体としてはどうなのかなとか、生徒の視点としてはどうなのかな、と思いながら聞いていた。

〈時間を空けて再協議〉

選定委員 研究委員が言ったように、日文は岡山大学の先生が沢山係わっているの、岡山県のかかわりのある方の作品が沢山載っている。そのことが教科書を選ぶ観点になるか、というのが一つ。光村の教科書に携わっている方には岡山県の方はいないので、話の中にあった全国的な視野からという話が出てきたことは理解ができる。それから県内の現行の教科書の採択状況を見ると、光村を採択しているところは、岡山市、笠岡、井原、津山で、日文を採択しているところが玉野、旭東、倉敷、高梁、新見。今使っている教科書に関しては、半数・半数。

選定委員 中教研の美術部会で、光村を使うような動きはあったのか。今までそんな動きはなかったのでは。

選定委員 はい。

選定委員 前回の採択で、急に増えたのは何かあるのか。

選定委員 中教研としてつながりが強いのは日文。去年の県大会にもサポートに来ていた。〇〇先生の造形教育の発表会をサポートしていたと思う。

選定委員 以前は全部日文。全国的レベルでいうと、光村も結構シェアを持っていた気がする。はっきりは覚えていないが。

司会者 日文も現行のものよりも若干判が大きくなり、魅力は従来のものよりは高まっている。けれども光村の教科書には、先ほどのような特色があり、光村の方がよいのではないかという結論でよろしいか。 (意見一致)

数学

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

選定委員 東書とか学校図書とかに、いわゆる本時のめあてが教科書に書かれているが、その辺りはいかがか。

報告者 教師が教科書と同じめあてで、授業を進めるなら、教科書を使って確認するが、異なる場合は教科書を使わずに提示するので、授業中の教科書の活用の仕方によるという意見があった。

選定委員 東書の章末問題、活用の問題、B問題が入ってきているが、その辺りはいかが

か。

報告者 どの教科書も生徒の習熟度に合った問題を準備している。東書は章末の方にあるが、啓林館の方は別冊を作ったりとか巻末にあったりする。学力状況調査に合わせた問題であるとか、生徒の理解に合わせた問題が選べるようにという配慮が、二者ともにある。教師も教科書だけでなく、他の問題も活用するという意見が出た。

選定委員 啓林館の一番の売りは何か。

報告者 他教科との関連であるとか、実生活の場での活用とか、本来の授業内容に加えて、「数学広場」であるとか別冊等の資料が充実している。

〈報告者退席〉

選定委員 岡山型のスタンダードを考える上で、数学は啓林館が一番沿っている感じなのか。

選定委員 東書には、明らかに黒板にすぐ書けるめあてがある。

選定委員 啓林館も今回はいろいろ工夫している。学習指導要領が改定になっていないときの採択なので、啓林館がかなり悪ければ変えるという選択肢はあるが、とても不都合がある感じではないので、同じものでよいのでは。

司会者 数学は啓林館ということでよろしいか。 (意見一致)

音楽

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

選定委員 言語活動の観点においてはどのようなふうに検討したのか。

報告者 生徒が言語活動を行う創作とか表現活動、鑑賞活動の場面を考えた。

選定委員 一つの楽曲を深めていくときに、コミュニケーションの手段として音楽的用語、音楽的言語の取り扱いとか。今の音楽教育の中でベーシックな部分がほとんど抜け落ちていて、例えばこの曲が「こうだったよね」とか「よい曲だね」とか、そのたぐいでしかコミュニケーションができていない。その部分を補う教科書が必要ではないか。

報告者 教出の方では1時間扱いで、自由な活動ができるようなページがある。創作活動とか表現活動する中で、強弱方法とか表現方法とかを、子どもの中から引き出して考えさせていって、それをどのようなふうに表現活動につなげていくかということは、教育活動としてできるようなページが設けてあるので、よく工夫されていると思う。

選定委員 工夫はどのようにされているか。指導する上で、例えば写真がたくさんあるとか、文字が見やすいであるとか。教出がよく工夫されているということであったが、例えば顕著に、この点において指導する上で工夫されているところを、一点だけ挙げていただきたい。

報告者 歌唱教材を取り扱ったとき、日本の歌曲を提示し表現していく中で、写真はど

ちらにも掲載されている。その写真がどういうふうに生徒にイメージを膨らませるとか、歌詞の内容を伝えるときに作詞者は〇〇を工夫し、作曲者はどういう思いで作ったなどのことについて、話を生徒に伝えていく、考えさせるときの材料として教出がたいへん工夫されていると思う。

選定委員 岡山県の場合、中学校の部活動は器楽が盛んだが、歌唱はそれほどではない。そういう意味で、歌唱や合唱指導法において、二者どちらがより適切なのか。

報告者 歌詞を伝えるということにおいては、心に迫るものを感じさせる教出。器楽の面については、演奏方法など教芸が実際に自分で演奏していこうというイメージで、力が入れているという話はした。

選定委員 歌唱中心、器楽中心と授業がどちらかに偏るということはよくないこと。歌唱中心になってもいけないが、やはり大事なことと思う。今求められているものとして、学校教育の中で素直に表現して歌えるということは大きいこと。二者を比べたときに圧倒的に差があると思う。それをご覧になって（教芸 My Voice 教出 Let's Sing のページ）どちらが子どもに分かりやすいか。また、響きのある歌声を引き出しやすいかということは、一目瞭然だと思うが。

報告者 技術を高めるという面では、確かに教芸。呼吸法なり姿勢、細かにいろいろ書いてある。生徒がこういうふうにし、声を出していけばよいのかなと分かりやすいような内容が、教芸にはある。教出の方は簡単で、教芸の方がそこについては具体的に書いてあると思う。

選定委員 教出の教科書のよさについて、はっきりしたものがあったらお聞かせいただきたい。

報告者 授業をやっていて、歌うことやリコーダーを演奏するなど、音楽が好きな子もいれば、そうではない生徒も結構いる。カラオケなんかは行くが、授業はちょっと思ったりする生徒もいる。教科書は興味が持てるもの、入りやすいもの、印象に残るものがよいと思ったときに、目線が低いのかもしれないが、教出は生徒の目を引くし、心をとらえる。

〈報告者退席〉

選定委員 それぞれのよさはあるが、歌唱面について、教芸がよい。

選定委員 指揮なんかを見ても、圧倒的に教芸の方がよいと見る。指揮法教程の斉藤秀夫さんの速度の速さなんかも、きちっとしているが、教出は4/4と1/4だけやって、後は楽譜を入れて濁している。教芸の方がうんと細かく説明がよい。

選定委員 スピードの問題まで言及しているから、本当はそういうふうに詳しくしてやるのが分かりやすい。先ほどの口の形なんかは、今の発声指導なんかではだめ。どちらも先進的に研究をしてよいのだが。曲というのは共通教材は別として、自由に選んでいける。曲は一つ一つがきちっと解説されているのは大きい。

選定委員 教芸の My Voice の口の開け方の説明がよい。

選定委員 生徒にポップスを聴かせても聴き飽きている。本当に上質のものを聴かせたときに、聴く態勢を作らなければいけないのだが、本当にそこで、ああよいなと思

うから音楽をしようかなと思う。興味を引くものだけで授業を構成しようと思ったら、それ以上先に行けない。

司会者 それでは音楽に関しては、現在使われている教芸ということでよろしいか。
(意見一致)

英語

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

選定委員 今回、教出が後ろに、**Essentials** という別冊で、非常にコンパクトに、エッセンスをまとめたものを付けているが、これについて、研究委員会では何か話題になったのか。この教科書だけが二つに分かれているのだが。

報告者 それは、それだけ持って学習するのに、役に立ちそうだなあとは話が出た。とても面白いなど。ただ教科書本体の方を見ると、やはりぎゅっと詰まった感じがした。教科書本体の方がよく使うもの。

選定委員 どの教科書も、終わりの辺には、その日の重要事項のまとめ等があるが、教出は取り出して、より丁寧にまとめている。開隆堂と三省堂では、体裁が異なる。本文の位置というか、順番も開隆堂と三省堂とでは配置が異なる。これについては、研究委員会ではいかがであったか。

報告者 流れについては、三省堂が分かりやすいなという意見が出た。三省堂は本文を見たときに、本文の量が 30 行から 40 行ということで、ちょっと苦手な子にとっても、ちょうど取っつきやすい、学びやすいのではないかということであった。

選定委員 逆に開隆堂が、本文の分量が多いので、例えば長い文に慣れさせるというところでは、こっちの方がよいと思うが、苦手な生徒にとっては、ちょっと取っつきにくいかなという感じか。

報告者 三省堂も苦手な生徒にとって、分量が少し多いかなと思う。

選定委員 三省堂の方は一つごとに目標があるが、これはどうか。あった方が、教えやすいとか、生徒の理解の助けになるのか。その辺りはどうか。

報告者 目標が最初にあるので、ゴールが非常に分かりやすいだろう、という話は出た。

選定委員 逆に、毎回毎回めあてがここにあって、縛られるという感じはないか。

報告者 それはあんまりない。短い会話の形式になっているので、覚えやすい。

選定委員 開隆堂と三省堂が交互に採択されているが、今回は開隆堂が大判にして、三省堂に変わったという経緯があるが、今回話を聞いていると、どちらも利点があるということで、三省堂の方は 4 技能の統合とかそういった扱いについて優れていると判断されていて、開隆堂の方は題材の方でよいという意見だったということか。

報告者 三省堂と開隆堂とどっちも優れた点が多いので、どちらもよいという話。

選定委員 文法的な配列が三省堂と開隆堂とでは異なるが、何かご意見はあったか。

報告者 文法的な配列のことも話に上がったが、以前ほどそんなに文法、文法と言わな

いので、コミュニケーションが重視されているので、どちらになってもそれは大きな問題ではないだろうということだった。

選定委員 小学校で体験的に英語を学んでいくので、中学校でまた同じことを繰り返すと、あまり整理できないまま、中学校のレベルがどんどん落ちてきている部分がある。その辺で考えたときに、小中の接続がよいのは、どちらなのか。

報告者 三省堂の方がフォニックスについて、若干多く触れているように思った。小学校で英語を学んできて、よくしゃべったり、聞いたり是可以するが、実際1年生に書かせてみたら、書くことが非常に難しい。というので、書く上で、書き文字に近い文字で全部通してある方が、今の生徒にとっては学習しやすいのかなと思った。

〈報告者退席〉

司会者 英語について、本会としてはどれがよいということになるか。

選定委員 三省堂。

司会者 三省堂ということでよいか。 (意見一致)

理科

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

選定委員 やはり根本は岡山型のスタンダードであると思う。そうすると啓林館か東書どちらか選ぶべきだと思う。この岡山型により沿ったというか、これを生かすためには、やはり東書の方がよりよいのではないか。書くとか話すとか東書にはある。まとめも単元末にあり、岡山型スタンダードによく適していると思う。岡山型スタンダードに対し、啓林館と東書とで研究委員会で意見は出たのか。

報告者 協議の中では特に出していない。課題があって、それに対しての活動があって、まとめがあるというスタイルとしては、啓林館、東書どちらも同じように構成されていると思う。

選定委員 啓林館にはマイノートがあるが、これについて意見は研究委員の中では出たか。マイノートはありがたいが、ノートとしては中途半端。これだけでは問題集ももう一つ必要。かえって中途半端な気がする。

報告者 マイノートを使っているかという話が出た。その中で、なかなか有効には使えていない。問題集が一つ増えるような感じだが、別に買った方の問題集を使ってしまう、というような意見があった。

選定委員 現行のマイノートの話に戻って、これは結局教科書の扱い。そうであれば、使わないといけないと思うが、問題集を買ってこちらを使わないとなると、教科書を使ってないというとらえ方をされるかもしれない。

選定委員 観察実験に特化する冊子にしてしまえば、マルチシートとして使えるかなと思う。別の質問で、実験観察だけを取り上げたとき、理科の探究の過程とか、その結果の見方とかということを考えたら、東書と啓林館とどっちがどう優れている

か。

選定委員 目的はどちらもはっきり。むしろ啓林館の方がすっきり表している。結果の見方、考察をいきなりやるのではなく、結果の見方をどういうふうにするかということは東書にはあったり、実験のプロセスがものすごく分かりやすく書かれていたり、生徒が自主的に取り組みやすくしていると感じた。

報告者 東書の方がそのように、たくさん書かれている、という意見があった。

選定委員 ステップというのがどちらにもあるが、扱い方のニュアンスが少し違うと感じた。それと学び直しという、過去を振り返って、こんなことを学んだ、計算するとき、小数点の位置の動かし方まで、前の学び直しを東書の中ではあったりするが、その辺の観点で何か話が出たか。

報告者 それについては特に意見は出ていない。

選定委員 ICTを活用していかななくてはならないが、デジタル教科書を使って、教科書を拡大して見せる、というのが普通なのかなと思うが、理科の場合デジタルコンテンツの活用など、その辺の二者の比較というのは何か出たか。

報告者 ICTに関しての比較は出ていない。デジタル教科書自体が、自分たちの間では、まだなかなか使えない状況。

選定委員 仮に東書を採択したと仮定した場合、理科の場合、特に実験器具、観察器具が大幅に変わる場合がある。その辺の懸念は現場の声としてはあったか。

報告者 協議の中で特には出なかった。ただ、実際には少し実験の配列とかが違ったりしているので、実験方法を変えるところは、何か所か生まれるのかなと思う。

〈報告者退席〉

選定委員 今使っているのは啓林館で、理科の場合は、小学校は東書を採用している。総合的には東書の方がよりよいと思う。理由は岡山型スタンダード。東書の方がきちんと則っている。流れの授業ファイズとか、そんなものは東書の方がやりやすいと思う。若い先生がこれから多くなる現状なので、巻末にまとめを書いてあるので、若い先生にとっては東書の方がより使いやすいのではないかと。

選定委員 別冊があるのは啓林館か。

選定委員 啓林館。これがある割に問題集にしてもワークシートにしても、中途半端で、結局使えない、使いにくい。

選定委員 使えないけど、教科書だから使わないわけにもいかない。という状況です。

選定委員 探究の過程や本当に理科的な学びをしようと思ったら、東書の方がよい感じ。

司会者 理科について、東書が適している。ということでよろしいか。 （意見一致）

保健体育

〈報告者が研究報告書を基に、全ての教科書について報告〉

選定委員 構成とか配列とか、その辺はどうか。

報告者 東書だけが、配列の仕方がちょっと違っている。

選定委員 保健体育の教科書の場合、保健と体育分野と分かれているが、体育は実技書もある。実技書と教科書と合わせて授業するということは、ほとんどないと思う。そうすると保健の授業に、どれだけ教科書として適しているかというのを見たが、東書に関しては、全く他の教科書とは違うなという気がする。導入の仕方が。例えば生徒の作文とか、地震が起きたときの感想とか、ポロッと混ぜて、いわゆるただの資料を並べただけの教科書ではなくて、考えさせる。

選定委員 言語活動というのは特に保健の授業では、ただ資料を提示して、はいこれでという授業ではなくて、話せる授業が大事だろうと思う。そういう意味でその辺をよく押さえながら、教科書を選ぶことが大事ではないかと思う。

〈報告者退席〉

司会者 保健体育について、本会としては、東書のものということでよろしいか。
(意見一致)

〈報告及び審議のまとめ〉

委員長

二つの会場に分かれていたので、各会場の様子を確認する。

国語は、現行どおり光村。書写も現行どおりの光村。地理も現行どおりで帝国。地図も現行どおりで帝国。技術・家庭も現行どおりの東書。歴史も現行どおりの東書。公民も現行どおりの東書。美術は現行が日文だが、今回、光村ということになった。美術について、かなりの協議をした。

副委員長

こちらの会場では、数学が現行どおり啓林館。理科が大変議論がありましたが、現行の啓林館から東書へ。音楽一般・器楽は現行どおりの教芸。保健体育は現行どおり東書。英語も現行どおり三省堂となりました。

委員長

従来のもから変わった教科があったが、全体で総意を得たということで、今日の経緯についてまとめをし、地区協議会の方へ、結果を答申する。

平成28年度使用中学校教科用図書

選定委員会意見一覧

**平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧**

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	「読むこと」の教材は、文学系統と説明・論説文系統に、〈読書〉〈詩〉〈古典〉を加えた構成になっており、各教材に「てびき」を設定し、具体的な言語活動が示されている。巻頭折り込みにある「学習の進め方・教科書の使い方」で家庭でも学習できる内容を示し、家庭学習を促す工夫がなされている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
学 図 1 1	文学的文章と説明的文章がバランスよく配置されている。また、読解力・思考力を身に付けるために、脚間を設定し、読み方の手掛かりを与えた上で読解を進めるという形で読み方の習得によく配慮されている。領域によって字体を明朝体と教科書体に使い分け、一般的な書籍を読み慣れるための工夫が見られ生徒にとって分かりやすい。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
三省堂 1 5	人の生き方や現代社会が直面する課題を扱った教材など、様々な分野からバランスよく作品が選ばれており、「読むこと」の力を育て、伝え合う力を高めるための工夫がなされている。資料編に読書ガイドや参考資料、「学習用語辞典」が配置され、授業で学んだことを家庭でも復習したり発展学習をしたりすることができるように工夫してある。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
教 出 1 7	様々な文種や作品に触れて、「読むこと」の力を育て、伝え合う力を高めるよう、よく工夫されている。「習得」から「活用」へと重点が展開するように課題が設定され、1年間を通して「言語活用能力」が段階的に高められるように構成されている。教科書の使い方や学習を充実させる資料を配し、自学自習に容易に取り組めるようよく配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	

光 村 38	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のそれぞれの力を育てる内容がたいへんよく工夫されており、学習活動が明示されていて分かりやすい。小学校第6学年で学習した漢字の練習問題が取り上げられており、基礎・基本を身に付けるようよく配慮されている。学習の流れを見通しながら課題解決的に進められるよう構成されており、家庭学習での具体的な方法も極めて適切に示されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
----------------------	---	--

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	国 語	種 目	書 写
-----	-----	-----	-----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	毛筆は簡明で分かりやすい書風であり，学年を追うごとに複雑な筆遣いを取り入れてあり，よく工夫されている。デジタルコンテンツが利用でき，字形を整えたり筆遣い等を確認したりしやすい工夫がある。第1学年に楷書のまとめを掲載し，学年を追うごとに発展的内容を増やして生徒にとって分かりやすい。サイズがA B判で，手本や資料も大きくて見やすく適切である。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
学 図 1 1	毛筆では楷書と行書でそれぞれ2字4字の平明な字句を，また硬筆では毛筆で学習した内容を復習できるようにことわざや国語で学習する古典教材を取り上げている。毛筆も硬筆も基本的な点画の復習ができるように中心線を設け，筆順や点画のポイントが細かく示されている。発展的な学習のポイントが示されていて，自主学習への工夫が見られる。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
三省堂 1 5	各学習活動において生徒に身に付けさせたい内容が大きく示されていて，段階を追って習得できるようになっている。言語活動を取り入れ，主体的に考え学習できるように工夫されている。伝統的な文字文化について現代へのつながりに触れられるよう工夫されている。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
教 出 1 7	毛筆では平明で親しみやすい字句を，硬筆では毛筆で学習した字形を確認できるような字句を取り上げている。教材文字と試し書きを比べ，自分の課題に気付くように工夫されている。学習の初めには「試し書き」，終末には「まとめ書き」の欄があり，学びやすい工夫が見られる。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	

光 村 38	毛筆では基本的な筆遣いが学習できる平明な字句, 硬筆では国語の教科書や詩歌の一部分を取り上げた言葉としても美しい字句が選ばれており, たいへんよく創意工夫されている。毛筆においては, 筆圧を数字で示したり, 濃淡の朱墨により筆使いを示したりするなど分かりやすく主体的に学習できるよう工夫されている。構成・配列について基礎編・学習編・資料編に分かれており, 要点を直接書き込みながら学習できる構成になっており, 生徒にとって極めて分かりやすい。1 時間の内容が見開き 2 ページとなっていて, 目標と振り返りが分かりやすい位置に明記されているので, 指導上極めて適切である。 教材の内容, 構成, 分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果, この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
----------------------	--	--

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	社会	種 目	地理
-----	----	-----	----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	各見開きに、説明や要約など短時間で行える言語活動で学習内容をまとめる「確認」が設けられており、生徒にとって分かりやすい。各地方の学習の最後に「表」「イラストマップ」など多様な方法で学習をまとめる「言語活動のまとめ」が設けられ、思考力、表現力を育むようによく配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
教 出 1 7	世界と日本の地誌学習に重点を置いている。「世界の諸地域」では、各州の冒頭の地図中に学習課題が示されている。また、「日本の諸地域」では、自然環境の特色から大きく三つに区分されていて、配慮されている。 巻頭の「触れて読む地図を知っていますか」で、触れて読む地図や地球儀が紹介されるとともに、点字の加工がされていて、創意工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
帝 国 4 6	写真や図表のクオリティーが高く、興味や関心を引く構成になっており、たいへんよく創意工夫されている。また、関心を引く「導入」→学習のめあてを見通せる「学習課題」→分かりやすい「本文」→学習事項を振り返る「確認」の流れで構造化され、生徒にとって極めて分かりやすい。地図やグラフ写真の読み取り方など、地理的技能を着実に習得できるようになっている。地理的事象の仕組みや概念が分かるように因果関係を踏まえ、具体例を挙げながら記述されており、たいへんよく配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
日 文 1 1 6	見開きページでは、最初に「学習課題」と最後に「学習の確認」が設けられ工夫されている。世界の諸地域では、冒頭の「世界の諸地域ナビ」で州ごとにテーマを決めて学習することが示されている。また、日本の諸地域では、「日本の諸地域ナビ」で地方ごとに視点を決めて学習することが示されていて、生徒にとって分かりやすい。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	社 会	種 目	地図
-----	-----	-----	----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	「ユーラシア・オーストラリア・北極圏」のように縦に大判の地図を掲載し、地球儀のように使用できるよう配慮されている。地図帳の中で関連する内容については「ジャンプマーク」が用いられており、発展的な学習を促す工夫がなされている。「日本の方言分布とご当地キャラクター」が掲載され、基となる地域の特色について自主的な学習を促している。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
帝 国 46	日本が掲載されていない世界の一般図においては、対比ができるよう同緯度・同縮尺の日本が示されており、生徒にとって極めて分かりやすい。大阪・京都・奈良・名古屋・東京の拡大図では、比較しやすいように縮尺を統一しており、創意工夫されている。「本州中央部」では、五街道の全宿場がイラストと鳥瞰図で示され、歴史的分野での活用を促している。配色が優れ、表紙・裏表紙には、表面の摩擦や汚れを防ぐシートが貼られており、よく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	

**平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧**

教 科	社 会	種 目	歴 史
-----	-----	-----	-----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	章の導入で、小学校で学習したことを振り返るページがあり、学習内容を関連付けることができ、極めて分かりやすい。また、各章の最後に設けられている振り返りは、見開き2ページで年表が示されており、学習した時代の振り返りと次の時代の出来事を確認することができるようになっており、たいへんよく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
教 出 17	単元の最後の「ステップ1」で学習内容を<u>確認</u>し、「ステップ2」では、説明する、話し合うなどの言語活動を行う課題が設定されていたり、小学校の教科書で登場した人物と、中学校で新たに登場する人物が分かるようにマークが付けられていたり、よく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
清 水 35	特設ページ「もっと知りたい歴史」で、当時の社会・文化などの様々なテーマ学習ができるようになっていたり、時代ごとに、背景が色分けされていたりするなど工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
帝 国 46	「タイムトラベル」のページで、その時代の様子がイラストなどで分かるようになっている。また、文化に関する記述は見開き2ページを使い、資料を多く配置し大きな写真を使うなどよく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
日 文 116	「とらえよう！時代の転換」で、時代の変化を自分の言葉で説明する活動を取り入れており、よく工夫されている。また、かぎマークで囲まれた重要語句が、各ページに記されていたり、本文中の語句と関連資料が、同じ番号が付けられていたり工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	

自由社 225	コラム「もっと知りたい」「人物クローズアップ」「外の目から見た日本」で、日本の伝統文化や考え方を詳しく紹介している。また、章末に「歴史豆辞典」として、100字用語解説のページがあるなど、工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
育鵬社 227	「日本の美の形」では国宝の文化財を数多く取り上げ、「歴史ズームイン」では、文化に関することが多く取り上げられている。また、人物や資料についての説明が詳細であることや、章のはじめに、学習範囲がものさしで着色されて示されているなど工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
学び舎 229	巻末に20ページの年表が付けられている。また、章末の学習のまとめでは、地図や図版からまとめたり、班や学級で発表したりする活動が取り上げられているなど工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	

**平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧**

教 科	社 会	種 目	公 民
-----	-----	-----	-----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	「効率と公正マーク」があり，見方や考え方を活用して考える活動が示されていたり，「分野関連マーク」で学習内容のつながりが確認できたりする構成になっているなどたいへんよく工夫されている。また，災害写真などの指導への配慮がなされており，極めて適切である。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
教 出 17	社会保障や日本経済に関する内容を一つの章立てにするなど，重点を置き，さらに持続可能な社会を形成するための課題なども考える構成になっている。また，「言葉で伝え合おう」で，ディベート，裁判員制度のシミュレーション，レポート作成とその発表を設定するなどよく工夫されている。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
清 水 35	「深める公民」「もっと知りたい公民」を活用して，基本的な社会の仕組みや経済活動における今日的な課題に生徒の目を向けさせたり，公民的分野の学習のまとめとして，「卒業論文を書いてみよう」の課題ページを設けたりとよく工夫されている。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
帝 国 46	授業の導入部に大きなイラストや資料からの読み取り作業を行うページが設けられ，生徒が自分なりにイラストから学習内容に関する事象を探し出し，主体的に学習に取り組む意欲を高められる構成になっており，よく工夫されている。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	

日 文 1 1 6	「情報スキルアップ」で統計とグラフ、ネット社会、情報の読み方と伝え方の3点についてクイズなどを利用して解説したり、学習課題の下にキーワードを枠で囲んで示すことで、本文の太字の語句が明示された構成になっていたりとよく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
自由社 2 2 5	「ここがポイント」のコーナーが設けられており、小単元のまとめが示されている。また、「もっと知りたい」を活用することで内容の理解を深化・発展できるように工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
育鵬社 2 2 7	「人生モノサシ」で公民教科書との関連が示してあり、実生活と学習内容の結び付きが図られている。また、我が国と郷土を愛し、社会の形成に主体的に参画しようとする態度や姿勢が養われるような工夫がされている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	

平成28年度使用中学校教科用図書

選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	数学	種 目	数学
-----	----	-----	----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	「例」と「問」の間に「たしかめ」を置くとともに、「まちがい例」で多く見られる誤答例を取り上げ、つまずきを解消し、基礎・基本が確実に身に付くよう工夫されている。「学び合いのページ」では、式や図などを使って、多様な考えを伝え合い深めていく言語活動の内容が充実しているとともに、章末に「活用の問題」が出題されており、実生活に数学が活かされ、有用性が実感できるようよく配慮されている。「ちょっと確認」「ふりかえり」「もっと練習」「補充の問題」とレベルに応じて取り組める問題や参考になる確認事項を充実させ、個に応じた学びができるようよく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
大日本 4	導入を特に丁寧に扱っているとともに、側注に「思い出そう」を設けており、既習事項を振り返り基礎・基本の定着を図ることができるよう工夫されている。数学的活動を重視して構成しており、「見いだそう」「利用しよう」「伝えよう」のマークを付けて分かりやすく示している。章末や巻末には、家庭での自学自習のために、「いろいろな問題」「考えてみよう」「挑戦しよう」「中学校数学のまとめ」など、豊富で多様な問題に取り組めるよう配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
学 図 11	小単元ごとに目標が示され、見通しをもって学習を進めることができるよう工夫されている。話し合いや説明する活動を重視する問題を多く取り上げて、言語活動を意識した学習を進められるよう工夫されている。各章末に設定したまとめの問題は、基本・応用・活用の問題に分けて出題されており、習熟度に応じて取り組めるよう配慮されている。学習の流れの中で自然に出てくる生徒の問いを、側注として「おしえて!」で明示し、リンクページ先の「クローズアップ」で説明するよう工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
教 出 17	小単元ごとに目標が示され、見通しをもって学習を進めることができるよう工夫されている。「伝えよう」や「みんなで数学」では、自分の考えを説明したり、他者の考えを聞いたりする場面を数多く取り上げ、学習したことをさらに深めたり広げたりできるよう工夫されている。「〇章を学習する前に」や本文中の「もどって確認」などで、既習内容を取り上げ、学び直しができるよう工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	

啓林館 61	各章の内容に関連した既習事項が側注の「ふりかえり」に掲載されているため、定着したかどうかの確認や学び直しができるように工夫されている。巻頭に、話し合いや発表、まとめるときのポイントが示され、その上で、各単元の中に「みんなで話しあってみよう」「自分のことばで伝えよう」が繰り返し設けられていることから、言語活動の充実が図れるように工夫されている。「節のとびら」や「数学を通して考えよう」、別冊の「Math Naviブック」と、社会や生活に関連付けた題材を豊富に扱っており、発展的・探究的な内容が充実し、実生活に数学が活かされるように工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
数 研 104	「ここで学ぶこと」で学習の見通しを立てやすくしているとともに、例や例題と同じタイプの反復問題を必要に応じて扱い、基礎・基本の定着に配慮されている。「クイックチャージ」で既習の基本事項をまとめ、「ドリルでチャージ」で繰り返し演習ができるよう工夫されている。言語活動を促す「やってみよう」が設けられているとともに、「考えよう」には発展問題が掲載され、探究的な活動が取り上げられるよう工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
日 文 116	小單元ごとに目標が示され、見通しをもって学習を進めることができるよう工夫されている。章のはじめに「次の学習を学ぶ前に」のページが設定され、既習事項を思い出すよう工夫されている。各章末に「説明できるかな？」の問題が設けられるとともに、章中の「考えよう」「話し合おう」「やってみよう」でも、言語活動や表現力を育成するよう工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	岡山型学習指導のスタンダードに対する使いやすさにたいへん優れている。各単元の導入に、既習事項を思い出させる場面があり、次に学習課題を示している。小単元の最後に、課題解決の確認ができるようになっている。科学的な思考力・表現力を高める言語活動がたいへんよく工夫されている。単元末には、PISA型の問題、活用型の問題にも対応できるようにして、学び方の習得がより深くできるようにしている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
大日本 4	最初に「？」で学習の課題をつかみ、また「基本操作」で観察・実験に必要なスキルを学び、課題解決のための観察や実験にスムーズに取り組めるようになっている。観察・実験の最後に、個人又はグループで話し合ったり、自分の考えを表現したりする言語活動を取り入れている。その後、結果例や結果から分かることを明示し、最後に課題に対するまとめを示し、課題解決の確認ができるように工夫している。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
学 図 11	どの観察・実験も学習課題を明確にし、学習内容に沿った適切なもので、随所にある「基本操作」で観察・実験に必要なスキルを学び、観察や実験にスムーズに取り組めるようになっている。実験後には、結果例と考察とまとめが示されており、結果を確認できるようにしている。また「話し合ってみよう」も随所に設けられ、自分の考えを話したり他の人の意見を聞いたりする言語活動場面が設けられている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
教 出 17	最初に「？」で学習の課題を示し、「話し合おう」「考えよう」で、予想したり、問題解決に向けてグループで話し合ったり、自分の考えを表現する言語活動を取り入れている。観察や実験は適切であり、「調べよう」で観察・実験に必要なスキルを学び、観察や実験にスムーズに取り組めるようになっている。実験後には「わたしのレポート」で予想される例が示されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	

啓林館 61	「？」で学習課題を示し、「ためしてみよう」「実験のスキル」で観察・実験に必要なスキルを学び、観察や実験にたいへん取り組みやすくなっている。単元導入で単元のねらいを明確にし、章の導入部分では系統性を踏まえて既習事項を確認し、さらには「考えてみよう」などによる考察活動を行った後、学習のまとめとして、基礎的・基本的な内容がよく確認・復習・整理されているなど、学習の流れが明確に示されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
----------------------	---	--

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	音 楽	種 目	音楽（一般・器楽）
-----	-----	-----	-----------

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
教 出 17	平易で親しみがもてる教材が選曲され、生徒の興味を喚起するようによく工夫されている。歌唱教材においては、歌詞の内容を深める魅力的な写真が掲載されており、豊かな心情を育てる工夫がある。また、音楽の諸要素が視覚的に分かりやすく提示されているため、基礎・基本が定着しやすく創造的な活動につなげることができる。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
教 芸 27	各領域を関連付けて学習できるようにたいへんよく工夫され、学習のねらいに沿った言語活動が展開できるように、ポイントが分かりやすく示されている。歌唱教材においては、発達段階に沿った配慮をもって選曲がなされ、豊かな心情を育てるために極めて適している。また、どの領域においても、音楽の本質を捉えた内容が極めて明確に示され、生徒が興味・関心をもって学習を主体的に進めることができる。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	美術	種 目	美術
-----	----	-----	----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
開隆堂 9	題材ごとに「ふりかえり」を明示し、学習のねらいが分かるように工夫されている。技法的な内容を紙面内に分散して掲載することで、制作のイメージがしやすいように工夫されている。「問いかけ」の設定により、作品を深く鑑賞することができるように配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
光 村 38	2・3年生用が合本になることにより、生徒の成長に合わせた学年の系統性を配慮した全体構成となるようによく工夫されている。10個のマークを利用し機能的な活用ができるよう配慮されており、特に冒頭に「目標」チェック欄を設け、目標が達成できたか確認できるようたいへんよく創意工夫されている。巻末の「学習を支える資料」が充実しており、生徒にとって極めて分かりやすい。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
日 文 116	4観点の学びのねらいや表現活動の具体的な視点が示され、授業のイメージを支援できるように、たいへんよく工夫されている。版型を大きくして情報量を増やし、分かりやすい解説を施すなど資料が充実しており、よく工夫されている。「作者の言葉」として生徒や作家の思いを表記し、発想・構想力を掻き立てるものになっており、生徒にとって分かりやすい。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	キーワードのチェック欄があり知識の習得が図りやすく工夫されている。話し合いなどの言語活動や記述する活動が多くできるようたいへんよく工夫されている。章末に「日常生活に生かそう」を設け、日常生活に生かす動機付けができるようたいへんよく配慮されている。系統的に分かりやすく構成されている。鮮明な写真やイラストを豊富に掲載しており、出典も適正である。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
大日本 4	「考えよう」のコーナーは、コミュニケーションスキルが養えるよう工夫されている。「学習を生かして」のコーナーは、実生活に生かせるようによく工夫されている。系統的に分かりやすく構成されている。インターネット検索がしやすいように工夫されている。色遣いに配慮し、ふりがなにはユニバーサルデザインフォントを用いるなどよく配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
大修館 50	重要語句を太字にするなど学習の定着を図るための工夫がなされている。追究心や研究心を促す記述があり適切である。学習のまとめのページを設け、復習・生活への応用・学習の発展ができるよう工夫されている。系統的に分かりやすく構成されている。カラーユニバーサルデザインに基づき、グラフの表現や色遣いに配慮している。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
学 研 224	統一感のある紙面構成で工夫されている。課題解決学習の手立てとなる構成が見られ、工夫されている。エクササイズでは、自発的な活動に結び付きやすく工夫されている。系統的に分かりやすく分量・配分も適切である。資料はユニバーサルデザインフォントを使用している。イラスト・写真は内容・数とも学習上の効果につながるよう配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	技術・家庭	種 目	技術・家庭
-----	-------	-----	-------

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	導入、内容、まとめと一連の学習内容が見開き1ページに収まっており、極めて分かりやすい。また、各編の導入ページには、小学校での学習内容や他教科との関連が示された表記になっており、たいへんよく工夫されている。自分の思いや気づきを伝え合う活動など、言語活動を取り入れた活動例や実践例が取り入れられたり、巻末付属の防災手帳を、技術・家庭科の学習に生かすことができる配慮がなされていたりするなど、優れている。どの章においても「編の導入」→「基本のページ」→「学習のまとめ」で構成され、生徒が見通しをもって学習に取り組むことができる。教科書がAB判で、見開きで見やすいようたいへんよく工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	
教 図 6	各実習例では、作業工程ごとに細かく写真を用いた説明があり、基礎的・基本的な知識と技能を習得するための配慮がなされている。さらに、「コツ」や「ポイント」について記載があり、生徒の理解が深まるような工夫がなされている。「考えよう」、「調べよう」、「やってみよう」等、生徒の実践的な態度を育てるよう配慮されている。写真や図などを豊富に使い、生徒にとって分かりやすく、実習例も、生徒の実態に合わせて選択できるような分量となっている。ページ右上には爪が設けられ、学習したいページが開きやすいよう工夫されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
開隆堂 9	図や表が豊富で、生徒が理解しやすいようよく工夫されている。ページ下部に豆知識が設けられており、生徒が興味・関心をもって学習に取り組めるよう配慮されている。題材の導入部分に「学習の目標」が、各内容の終わりに「学習のまとめ」や「ふり返し」が設定されており、目標に対して学習内容の定着が確認できるとともに、生徒が自ら考え、表現する力を育む言語活動が盛り込まれており、主体的な学習ができるようよく工夫されている。また、実習例が多く掲載されており、実態に応じて適切な題材を選択できるように配慮されている。ページ右上には爪見出しが設けられており、学習したいページが開きやすい。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	

平成28年度使用中学校教科用図書
選 定 委 員 会 意 見 一 覧

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者の略称	選 定 委 員 会 意 見	備 考
東 書 2	Unit「習得」，Daily Scene「活用」，Presentation「発信」の3部で構成されており，発展的に4技能が習得できるようよく工夫されている。特にDaily Sceneは，3学年を通したドラマ仕立てになっており，たいへんよい。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
開隆堂 9	題材が英米に偏ることなく，世界の国々を幅広くカバーしており，生徒の興味・関心を喚起するようにたいへんよく工夫されている。また，4技能をバランスよく育成できるように，通常の課のセクションを見開きページとし，左ページには新出事項と基礎的な練習，右ページにはそれをまとめたコンテキスト（本文）の中で示し，理解・定着が図れるように紙面構成がよく工夫されている。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用によく適していると考えられる。	
学 図 11	Target Sentenceで目標文が関連ある複数の例で提示されており，Chapter Projectでは段階を踏んで学習を進めることで統合的な活動ができるように配慮されている。また，どの学年もChapterで四つに大まかに分けられ，一つのChapterの中にLessonや各コーナーのトピック，言語材料と目標が明記してあり，生徒が学習の見通しを立てやすいように工夫されている。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
三省堂 15	既習事項と比較して，新出の文法が提示され，段階を追って4技能を総合的に扱う言語活動が行われるようにたいへんよく配慮されている。3課ごとにプロジェクト活動が設定され，学んだ内容を生かして自己表現できるように工夫されており，生徒が見通しをもって主体的に学習を進めることができる。また，フォニックスを丁寧に扱い，第1学年から第3学年まで書き文字に近い書体を使うなど，小学校外国語活動からの接続にたいへんよく配慮している。 教材の内容，構成，分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果，この教科書は採択地区内生徒全体の使用に極めて適していると考えられる。	

教 出 1 7	基本文に詳しい文法説明が付き、Tool Kitを使って置き換え練習ができ、各レッスンのあとにTaskが付いており、具体的な使用場面で既習文法事項などを用いて言語活動を行うことができる。別冊Essentialsでは学習した語句や文法事項を、様々な活動を通してさらに活用できるように配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	
光 村 3 8	「伝統文化」「環境問題」「キャリア教育」「異文化理解」などの題材をたくさん取り入れ、グローバル社会を生きるための態度や心が養われるよう工夫されている。また、既習事項を活用しながら学習活動を行うことができ、「スピーチ」「新聞記事」「ディベート」などを通して4技能を総合的に活用するような言語活動を行うことができるように配慮されている。 教材の内容、構成、分量及び使用上の便宜等を総合的に検討した結果、この教科書は採択地区内生徒全体の使用に適していると考えられる。	